

## 東北ブロック県会長会議議事録 (H30/4/6 仙台産業情報プラザ)

### 議題 1. 全国ブロック長会議報告 (詳細は配布した会議議事録参照)

- ・東北内での6段試験実施に当たっての確認事項
  - ・試験開催は年2回とする(審査員が2名の為)初年度は対象者が多い福島(8月)と山形(10月)で開催する。開催案内は開催県が各県に出す。受験者人数は25名以内とし申し込みの早い者順とする。各県の受験者可能者数は平等を期する為、各県の受験資格者保有人数に応じた人数配分で受付ける事とする。初年度は福島10名迄、山形9名、秋田6名、岩手宮城青森で3名までとする。欠員がある時は開催県に譲る。受験申込人数が多く年2回では賄いきれない時は追加開催可否を検討する。又、審査員や審査補助員も受験できるように配慮をする。
  - ・導入当初2~3年は東北ブロックで費用負担をする(理由は無料受講券を使用する方が多い為、収入が無く必要経費を賄うのが危惧される為)東北ブロック長負担とする。但し受験無料券使用者が減ってきたら東北ブロック長に/費用返済をする。

### 議題 2 東北地区大会日程について報告

東北大会は9/9日、六魂大会、福島県大会10/27、福島選抜大会6/16  
山形県大会5/13、秋田県大会11/4、宮城県大会10/6、青森県大会9/中旬  
岩手県大会5/27

全国大会に向けては各県より協会本部へ選抜大会の申請をする事。(本部より案内が来ます)

### 議題 3 ペンデング(持ち越し事項)について報告

宮城県組織票の配布と説明について(仙北屋会長)は再度の持越しとなった。

### 議題 4 審判員要請について(各県審判部をつくる方向とする・・奈良会長より)

審判員要請は各県で講習会を企画し日程が決まれば奈良会長に申請する。  
福島は8/5予定。

講習会はMAX20名まででの開催とする。開催に当たっての必要資料は萩田より配布する(4/8配布済)

### 議題 5 その他

- ・福島県理事会等は4/8の予定
- ・非会員についての対応としては県協会に所属させて賛助会員として会費とり県大会参加は可としている。(福島県)
- ・審判でAAAの資格者は5段審査権が持てるのか?公認指導員試験は2月締め切りと協会本部ではいうがそれ以降は受験者がいても出来ないか?

- ・ 指導員講習は年 2 回開催する事。又、更新料は払っても講習は必要。